

令和元年（2019 年）6 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（2 日目）

令和元年 6 月 18 日（火）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 城 幼 子 (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 健康行政について	(1) アレルギー疾患対策について 乳幼児のアレルギー疾患に関する保護者からの質問に対し、保健師や看護師らが適切に答えられるように厚生労働省がこのほど「指導の手引き」を発行した。これは 2017 年に告示された「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」の中に市町村保健センターなどが行う「保健指導」が盛り込まれたことによって、保健師が保健指導の形で関わることで乳幼児のアレルギー疾患を予防していくものである。そこで、この手引書の中身と那覇市がどのようにこの手引きを活用していくのか伺う (2) 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種について 2018 年度で終了する予定であった 65 歳以上の 5 歳刻みで行われていた高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種について、厚生労働省は 2019 年度から 5 年間の延長を今年 1 月に決めた ① 日本人の死因で肺炎は現在全国で何位か。 また沖縄県及び那覇市においては何位か ② 全国及び沖縄県の直近の接種率、そして那覇市の接種率はどれぐらいか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 那覇市国保の糖尿病重症化予防対策について 国内で糖尿病が強く疑われる人が推計1000万人に上っている。2016年に国は「糖尿病腎症重症化予防プログラム」を策定している ① 那覇市の糖尿病患者の状況と糖尿病による直近の医療費の状況を伺う ② 糖尿病重症化予防のこれまでの取り組みの中で未治療者や治療中断者への受診勧奨をどのように行っているか。また対象者をどのように抽出しているか。実施人数はどれぐらいか伺う
		2 福祉行政について	視覚と聴覚に障がいがある盲ろう者を支援する通訳・介助員確保の状況について伺う
		3 消防行政について	聴覚や音声・言語機能に障がいのある人が携帯やスマートフォンから簡単に通報ができる「ネット119緊急通報システム」が今年4月那覇市に導入された。概要と登録者状況を伺う
		4 食品ロス削減について	今年5月24日に成立した「食品ロス削減推進法」にはフードバンク活動の支援が盛り込まれている。まだ食べられるのに廃棄される食品を企業や個人から譲り受け、食糧支援が必要な人に配布する「フードバンク」事業を、自治体が民間団体に委託して実施している事例が全国にある。福祉的な面のみならず、ごみの減量化へも貢献すると考える。那覇市でも展開できないか見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	桑 江 豊 (公 明 党)	1 福祉行政について	「障害者手帳」について以下伺う (1) 本市における障がい別の所持者数(過去３年の推移) (2) カード型導入に対する本市の見解
	質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	2 下水道行政について	宇栄原地域ハーゲラ川幹線改築工事の進捗を伺う (1) 2019 年度事業の概要 (2) 今後のスケジュール
		3 道路及び公園行政について	(1) 市道小緑 77 号の段差について (2) 「がじゃんびら公園」のトイレ近く東屋の屋根瓦破損及び散水栓について
		4 道路安全対策について	県道 231 号線下り新町入口バス停前倒壊の恐れがあるブロック塀について以下伺う (1) 本市はいつから把握しているのか (2) 現在の状況と今後の対応
		5 交通安全対策について	宇栄原市営住宅 7 棟前信号機への横断歩道設置要望に対する本市の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	前 田 千 尋 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 補聴器購入 に対する公的 補助制度につ いて 2 特定妊婦へ の支援につい て 3 中心商店街 と中心市街地 活性化につい て	(1) 加齢性難聴者は何人いるのかを問う (2) 補聴器の役割について問う 児童虐待防止対策は、出産後の子育て支援から 妊娠期を含む支援へと拡大している。厚生労働省 (2011 年)は、児童虐待防止を目的に、妊娠・出 産・育児について悩みを抱える者を早期に把握 し、各関係機関の連携により家庭の養育力向上を 図るよう通知している。養育支援訪問事業ガイド ライン（厚生労働省 2009 年）では、特定妊婦の 指標を若年、失業等の経済的問題、望まない妊婦 等とし、妊娠期における早期支援が必要だとして いる。当局の見解と対応を問う (1) 第一牧志公設市場再整備事業の進捗を問う (2) アーケード再整備等の取り組みを問う (3) のうれんプラザに隣接するバス乗降場設 置について、事業の進捗を問う (4) 中心商店街におけるゴミの不法投棄の現 状と対応を問う (5) 壺屋地域の交流オアシス整備事業につい て進捗を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	當 間 安 則 (維新・無所属の会) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 住宅宿泊事業法（民泊新法）について 2 障がい者支援行政について 3 道路行政について 4 市営住宅跡地利用について	住宅宿泊事業法（民泊新法）が 2018 年 6 月に施行され現在、1 年が経過した。以下伺う (1) 現在の本市への届け出件数について伺う (2) 同事業法届出後に、廃業した件数と理由について伺う (3) 現在の無届け施設の実態について伺う (4) 当局が考える市独自の条例の取り組みの評価と今後の課題について伺う 生まれつき脳の働き違いにより、その発達や成長の偏りから、社会との適応や対人関係に困難が生じる「発達障がい」の子が増加傾向にあり、さらなる支援制度が必要だと考える。以下伺う (1) 障がいの種類と本市の人数について伺う (2) 確認、相談から支援までの手順について伺う (3) 支援の内容について伺う (4) 今後の課題について伺う 小祿地区の 1 級市道である「田原小祿西線」の工事区間と全体工期について伺う 旧田原市営住宅跡地利用について、去年の 2 月の定例会で小祿支所建て替えに伴う隣接地の地主からの交換要望に対し、調整を行っているとの事であったが、現在の状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	仲松寛 (なは立志会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 子育て行政について 2 児童虐待について	幼児教育・保育の無償化について 政府は子育て世代の経済的負担を軽減し、少子化対策を図ることを目的として、幼児教育と保育を無償化する「子ども・子育て支援法」を改正した。これによって本年10月から幼保無償化がスタートすることや子育て相談への取り組みとして、本年4月から名称変更となった「那覇市こども発達支援センター」がスタートしている。このことを踏まえ、以下質問する (1) 本年10月から始まる「幼児教育・保育の無償化」へ向けて本市の取り組み及び課題について伺う (2) 新年度からスタートした「那覇市こども発達支援センター」の取り組みについて伺う 児童虐待に対する対応について 警視庁は、2018年に摘発した児童虐待事件は1,380件(前年比21.3%増)被害にあった子どもは1,394人(前年比10.3%増)で過去最高と発表した。また厚生労働省は、児童相談所が在宅指導している3万7,806人のうち、144人を一時保護、26人を児童擁護施設に入所させる等で170人を親と引き離す措置を取っていると発表している。このようなことを踏まえ以下質問する (1) 本市を管轄する中央児童相談所における児童虐待相談数及び一時保護、児童擁護施設への入所状況について伺う (2) 県内で初めて、那覇市が設置した「子ども家庭総合支援拠点」の役割及び課題について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 教育行政について	小学校新学習要領に基づく新たな学校教育について 2020 年度から小学校 5、6 年生を対象にした英語が教科化される。また、3、4 年生の外国語活動全面実施やプログラミング教育の導入等、新たな教科への対応が始まる。については、以下質問する (1) 小学校外国語科導入及び外国語活動、プログラミング教育の目標及び取り組み方について伺う (2) 小学校高学年で英語が教科化され、プログラミング教育が必修化されることにより、指導の質確保と教員の負担軽減を図るため、これまでの学級担任制から教科担任制への移行が中教審で検討されているが、本市の学校現場にどのような影響があるか伺う
		4 福祉行政について	公共施設におけるバリアフリーについて バリアフリーは、障がいのある方や高齢者を対象にしたものである。また、ユニバーサルデザインは個人差や国籍に関係なくすべての人を対象としている。バリアフリーは法律等で規制することで推進する行政指導型、ユニバーサルデザインは社会に必要とされるサービスを推奨する民間主導型である。この基本認識を基に以下質問する 市営住宅における高齢者世帯へのバリアフリー(手すり、スロープ)への取り組みについて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 健康行政について	特定健診における聴力検査の導入について 政府は認知症の抑制数値目標を数値設定する方針を固め、2025 年までの 6 年間に予防を推進し、発症年齢を遅らせ 70 代の人口に占める認知症になるのを遅らせるとしている。高齢化社会が進む近年、難聴高齢者が増加傾向にあり、認知症の進行する要因の一つ指摘されている。よって以下、質問する 特定健診において聴力検査の導入の可能性について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	中心市街地の 課題と展望につ いて	(１) 都市計画上の課題と展望について (２) 中心商店街の課題と展望について (３) まちなか居住政策の課題と展望について
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)		【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	湧 川 朝 渉 (日本共産党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 自衛隊那覇基地の弾薬庫について	弾頭が火災に包まれてから約２分間で爆発し、その際は１キロ以上の距離に避難すること。宮古島市と石垣市に配備予定の地対艦ミサイルについて、陸上自衛隊の資料が非常時の対策を記していた。危険と隣り合わせの現実が明らかになり、地元住民には驚きと反発が広がるなど、大きな社会問題になっている 自衛隊那覇基地の弾薬庫は、小禄バイパスや住宅地、那覇空港に近く、大変危険である。見解を問う
		2 福祉行政について	特別障がい者手当について、取り組みを問う
		3 市営住宅の駐車場について	駐車場の設置数と使用状況について問う
		4 乳幼児の歯の健康について	乳幼児の歯の健康状態とその取り組みについて、問う
			【答弁を求める者】 副市長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	新 垣 淑 豊 (自 民 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 市立図書館 について	(1) 図書館の年間休業日について伺う (2) これまでも長年の社会環境変化において図書館の存在意義や内容も対応してきたと考える。インターネットが当たり前になり、今後は電子図書への対応も求められる。これまでの図書の蓄積だけではなく情報の発信や、地域課題の解決に向けて自治体職員を含めた住民支援を行うなども必要となり、さらに新しい生み出す場ともなる。那覇市は将来の市立図書館のあり方、図書館像を策定をしているか伺う (3) 市立図書館の老朽化に伴う建て替え予定、また図書館のない地域への設置について伺う
		2 伝統工芸館 について	今年４月より那覇市伝統工芸館は市直営となっているが、現在把握されている課題と今後の見通しについて伺う
		3 墓について	那覇市にはどの程度の空き墓があるのか伺う
		4 保育無償化 について	本年１０月から自公政権のもとで、３～５歳の子を持つ全世帯に対して幼児教育無償化が予定されている。住民税非課税世帯に対しては０～２歳も無償となる。また、沖縄の子どもたちが多く通う認可外保育施設に対しても補助がなされる 城間市長も２期目の選挙に際して、保育料の無料化を推進とあったが、対象となっていない子どもたちを無料化するために必要な金額を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（２日目） 令和元年６月１８日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	上 里 直 司 (なは立志会)	1 教育行政について	小中学校の体育授業について (1) 過去５年間の重大なけが発生件数について伺う (2) 発生抑止の対策を伺う
		2 野球資料館について	奥武山野球場内の野球資料館の展示はある時期から更新されていないがその理由を伺う。また、プロ野球公式戦や大型イベントにおいて、観覧できない等構造上に問題があるのではないかな
		3 伝統工芸行政について	(1) 那覇市伝統工芸館の利用者数の推移と今後の在り方について伺う (2) 県住宅供給公社当蔵市街地住宅の跡地利用において、伝統工芸振興施設が検討されているが、施設整備において、産地組合が、重い負担とならないような仕組みを検討すべきではないか。見解を伺う
		4 公園行政について	モクマオウの倒木被害の実態について伺う
		5 道路行政について	交差点名の標識については、防災、観光面から必要と思うが、道路管理者として設置は可能か見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

質問方式

一問一答方式
(質問席のみ)